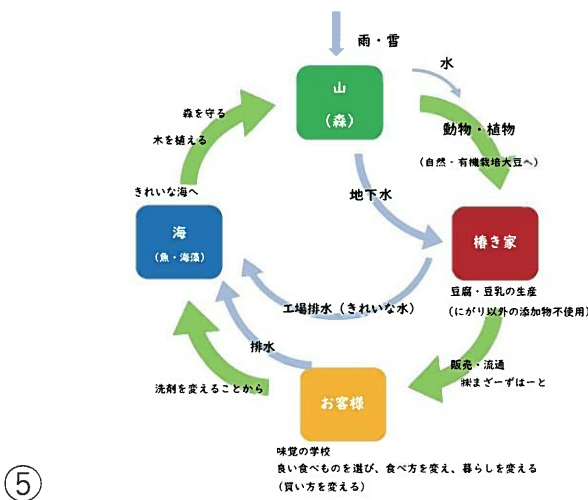


こだわりの豆腐製造販売

# 株式会社 椿き家

～持続可能な社会を目指して～

- 1、椿き家 事業内容について①
- 2、北海道 折笠農場について…自然栽培をめざして②
- 3、椿き家 商品や製造方法へのこだわりについて③④⑤
- 4、味覚の学校について…買い方、食べ方を変える⑥
- 5、最後に…今すぐ出来ることから



## GMO フリーゾーン運動と水産業を考える

濱本水産株式会社  
代表取締役 濱本恵津生

私の会社は広島県宮島の対岸で水産業をなりわいとして先代から引き継ぎ創業 80 年になります。

瀬戸内海産のなまこをはじめ、地元大野産の大粒あさり、宮島ムール貝を育て各地の消費者へお届けしています。

食の安全性を第一にお客様へおとどけするという、当たり前なのが今、難しいことになりつつあると聞き驚いています。

生産性が重要視され、大量消費に対応するために作物の遺伝子組み換えを行い、市場に流通させるということのようです。

それは資源不足によるものの結果であり、いずれ水産業にも波及してくることは十分予測されます。

しかし昨年、水産庁が次期基本計画案として『資源の回復・効率化・漁村活性化』を掲げ、魚介類の自給率を 2020 年度の 57% の目標からさらに 2034 年度には 94% の自給率を目標とする案を示しました。

日本国内の漁業関係者は、水産庁がこの計画案を推し進めることにより、むやみやたらに魚介の遺伝子組み換えや、ゲノム編集してまで生産性を重視することよりも、漁業環境を改善し、魚介類の生息環境や漁場の整備を早急に行うことで、無理のない魚介類の生産、採取、操業ができるようになる事が大切です。大量生産のためのゲノム編集よりも、まずやるべきは漁場環境の改善や漁場の整備、ここに力点を置くべきと考えます。

しかしながら、われわれ漁業者の年齢を考慮すれば急ぎ具体的にこれらの問題に取り掛かり、直ちに行動に移さなければならない状況です。生産者の一人として次世代の漁業後継者を育成していくことにも取り組んでいきたいと思えます。これからますます地球温暖化の影響は続くことでしょう。

そうでなくても、自然や気候の影響がある水産業界です。決して経営が安定しているわけではありません。それだからこそ、消費者の皆様のご理解が必要なのです。

生産者と流通業者、そして消費者が手を結び『食の安全を第一』とするところにきわめて当たり前の食生活が成り立ち、子供たちに安全な食品を食べさせたいという根本の願いが実現できるのではないかと思います。

# 「GMOフリーゾーン運動と 水産業を考える」

濱本水産株式会社  
代表取締役 濱本恵津生

1



2

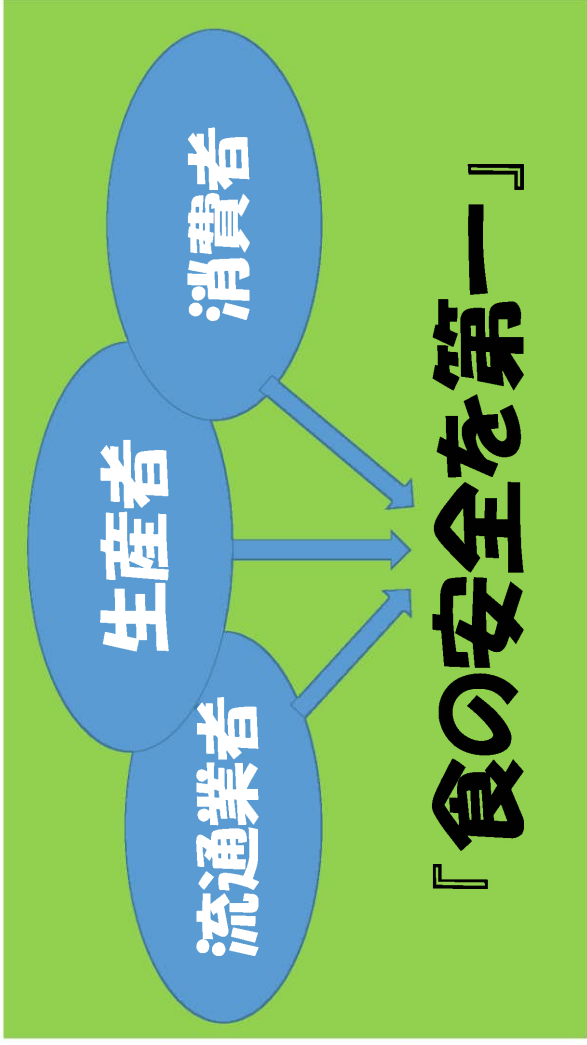


3



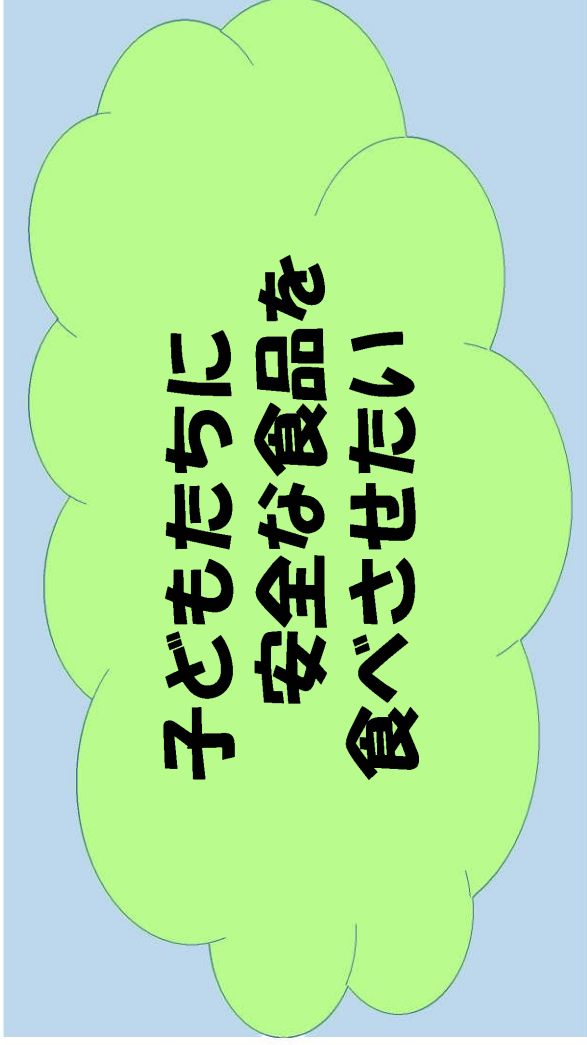
4



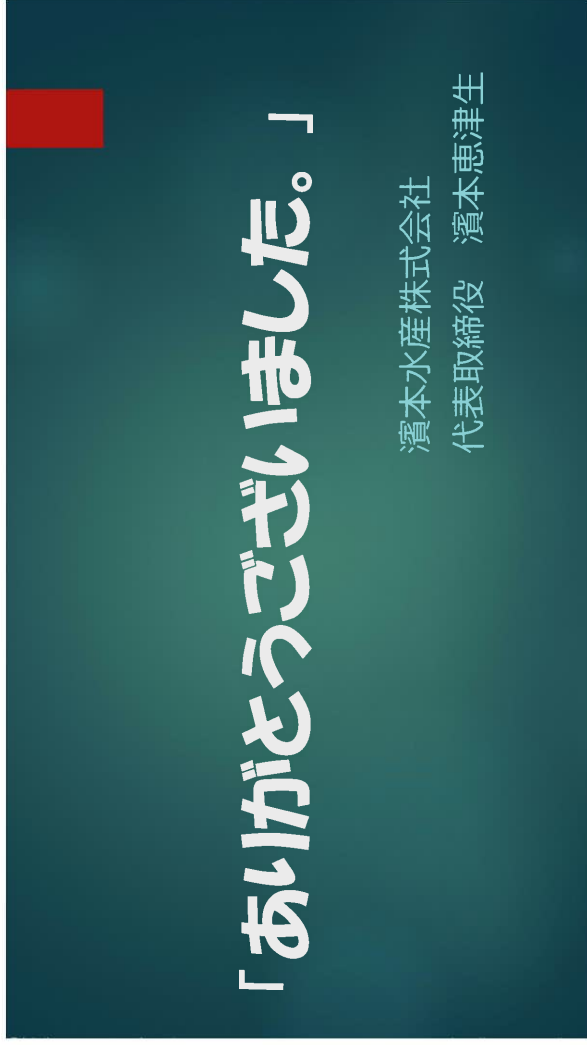


9

20



10



11

# 広島の酒 旭鳳

## 【蔵元紹介】



旭鳳酒造 外観



七代目蔵元杜氏 濱村洋平



根の谷川での 鮎釣り

旭鳳酒造は創業1865年・本年で157年をむかえました。清酒とうめ酒、れもん酒などのおりませり。製造販売をいたしております。

旭鳳酒造は古くから川を使った舟運や石屋や出雲に抜ける宿場町として栄えた広島市の北端、安佐北区可部にございます。広島市ではありませんが夏は会社からすぐ川の川で鮎釣りの風景が見られ夜になると川向こうの山から鹿の鳴き声が聞こえる自然豊かな環境にあります。

## 1

この取り組みによって米作りの大切さ、大変さが理解できるようになりました。環境への負荷を最小限におさええた土壌改良、有機肥料を用い、又手作業での草抜きなど四年をかけてようやく休耕地がよみがえり、今期はその米で酒を醸せる事になりました。



## 【直送企画】

今回皆様とはオンライン開催のため直接私共の商品をお試しいただいたり、お話をすることができません、残念ですがグリーンコープ生活協同組合ひろしま様がメーカー直送企画を用意

本日旭鳳酒造が皆様にご紹介させていただいた酒は広島県の軟水で旨い酒を造るために考案された「軟水醸造法」でもろみを低温で、ゆっくりと日数をかけて米の旨味を出した広島らしい酒です。

共に広島県産に特化したオリジナリテイあふれる商品をお楽しみいただけると幸いです。是非 ご賞味くださいませようよろしくお願い申し上げます。



詰合せA



詰合せB

## 【旭鳳酒造こだわりの酒造り】



旭鳳酒造の原料米は全て遷伝子組み換えのない国産の広島県産米を使用、又副原料も遷伝子組み換えのない材料を使用しリキュールの梅、れもんは広島県産と地域の農産品で製品を造るといこうこだわりを持っています。

旭鳳独自の酵母、可部の地下水を使いこの土地でしか造れない、旭鳳でしか表現できない味わいを追い求めていきます。で安全に飲んでもおいしい酒を皆様にお届けできるように酒造りに社員一同励んで参ります。



## 【旭鳳酒造の取り組み】

2014年広島土砂災害で被災し、休耕地となった棚田で4年前より地域の方々と一緒に米を作り、その米で酒を造る「酒から始める地域元気プロジェクト」に、自らも作った米で里山の再生も兼ねた復興の酒を作ります。



広島市安佐北区大林地区での米造り



## 2

# 食の安全と豊かな海と山を守りたい

第16回GMOフリースゾーン全国交流会inひろしま



報告者 Team JIN「仁」  
(呉市民公益活動団体)

2022年3月4日

## 実施内容

### 総合学習

◇ 3R、マイクロプラスチックの脅威を学ぶ



## 団体概要

### 目的・事業内容

- 目的 子どもたちの健やかな成長を願った  
「思いやりの心を育むことができる学びの機会づくり」
- 事業内容 教育・文化活動、地域社会活動、環境保全活動

### 活動概要

- 「土曜あそび」 親子野外活動、体験学習≡森の幼稚園
- 総合学習 「生ごみリサイクル元気野菜づくり」：小学4年生  
「地元水産物と海の環境保全」：小学5年生
- 環境活動 「地域での豊かな海づくり」：海岸清掃、稚魚放流  
「郷土料理の伝承と循環型社会」：お宝野菜の栽培  
「廃棄カキ筏の再資源化」：竹チップの農業利用

## 実施内容

### 総合学習

◇ 廃棄カキ筏の竹チップと野菜くずを活用した土づくり



## 実施内容

### 総合学習

- ◇ 寒地地だいこんの収穫&干し大根づくり



## 実施内容

### 総合学習

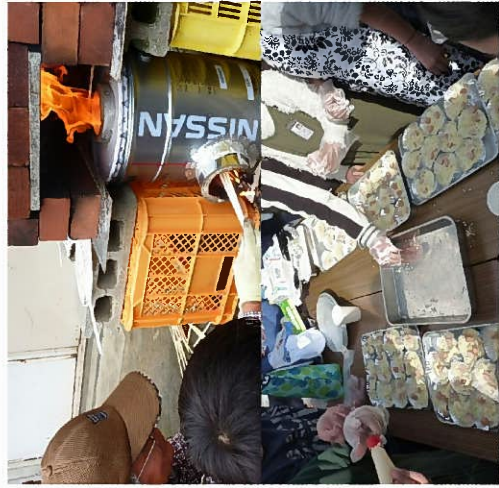
- ◇ 児童の呼びかけでPTA、自治会、安全協会より28名の参加



## 実施内容

### 総合学習

- ◇ レンガで組み立てるピザ窯で収穫祭



5

6

## 実施内容

### 環境保全活動

- ◇ 里海三二講座&稚魚放流 (広島県水産海洋技術センター)



## 実施内容

### 環境保全活動

◇ 稚魚放流 (ヒラメ : 2,500尾)



## 実施内容

### 環境保全活動

◇ 主な海洋プラスチックごみ



## 実施内容

### 環境保全活動

◇ 「呉氏」、大学生、高校生とともに海岸清掃



10

## 実施内容

### 環境保全活動

◇ 海岸に漂着している竹を竹炭にアップサイクル



12

## 実施内容

### 環境保全活動

◇ きれいになった砂浜でビーチスポーツ



子どもたちに安心できる環境を遺すため



## ふりかえり

### 活動の成果

**総合学習をとおした多様な問題の「自分ごと化」**

海洋プラスチックごみ、マイクロプラスチック：現状を五感で確認  
アクションプラン：児童たちで完結できるプランの策定

**環境活動とおした課題解決行動の世代間共有**

持続可能な地域産業：SDGsに倣ったカキ養殖でブランド堅持  
地元水産物の持続的利用：環境にやさしい身土不二と生物多様性

気づき

**活動を学生に委譲することによる創造的活性化**

青少年ならではの着眼・発見⇒新たな課題解決へのアプローチ  
青少年が望むべき将来像⇒バックキャストで課題解決

問題の一部ではなく、解決の一部になる



何もしなければ、  
現状の問題悪化に加担することになる



To be continued

# SDGsに学ぶ豊かな海づくり

～自分ごとプロジェクト～

## 開催概要

- 日時 2022年4月23日(日) 9:00～12:00 (受付 8:30～)
- 場所 集合海岸清掃 大浦崎スポーツセンター駐車場  
環境学習会・工作 首戸まちづくりセンター 工作室
- 対象 園児・児童とその保護者
- 募集 30名
- 教材費 500円
- 申し込み QRコードを読み取り、フォームよりお申し込みください。
- 締め切り 1月15日(土)
- 持ち物 お弁当、飲み物、色鉛筆、筆記用具
- 主催 海乃ロ (広島大学総合科学部学生独自プロジェクト)  
Team JIN「仁」(呉市民公益活動団体)
- 協力 広島女学院大学 HJU SAVE THE SEA プロジェクト
- 問合せ 平中 mail: [hiranaka0101@gmail.com](mailto:hiranaka0101@gmail.com)

申し込み



# SDGsに学ぶ豊かな海づくり



とき 2022年4月23日(土) 9:00～12:00  
 ところ 大浦崎海岸 (呉市音戸町)  
 主催 Team JIN「仁」(広島大学学生プロジェクト)



# ビーチクリーン& チリメンモンスター探し!



申し込み



とき 11月7日(日) 10:00～15:00  
 ところ 首戸まちづくりセンター&  
大浦崎海岸 (呉市音戸町)  
 Team JIN「仁」

## 農家目線で思う農業の役割



Organicfarm GENTEN  
坂本 洋平  
広島県三原市

## 農場の紹介

organicfarm GENTNE

家族構成 本人・妻・子ども4人

所在地 広島県三原市

経営面積 1.1ha

野菜畑 1 ha

麦・大豆 0.4ha



1

2

## 栽培している農産物 野菜



3

4

# 麦 大豆



5

# 栽培方法

地域で収集できる有機物を畑に還元  
(刈草・落ち葉)



# 再現するのは山の生物環境

6



7



8

## 販売先

各家庭への配達・レストラン・自然食品店など



9

29

## 農家が思う農業の役割とは

- ▶ 私にとってはライフスタイル
- ▶ 普遍的な価値としての食料生産

農業は人間が人間のためにする行為

→ 自然に生かされていることに気付く

環境に対する意識

食べて健康に活動できる作物を作る

10

## GMOの役割とは

- ▶ メリット  
栽培・生産を容易にする → 省力化

- ▶ デメリット

環境を遺伝的に汚染する → 環境の破壊  
人間の健康に未知のリスクを発生する

→ 食べて不健康になるリスク

→ **人間の生存を脅かす**  
**農業本来の役割ではない**

11

## 個人農家からの提案

- ▶ 自然の摂理からは逸脱しない

- ▶ 基本的にはシンプルに

→ **農業も人も原点に戻る**

12

ご清聴ありがとうございました



organicfarm GENTEN